

鳥獣害対策資材(センサーカメラ、電気柵など)

盗難注意!

- センサーカメラや電気柵本器などの盗難が発生しています。
※今年発生した盗難事件(2件)
①立木に設置した被害調査用センサーカメラ(西濃)
②電気柵本器+バッテリー(飛騨)
- 設置している資材について、定期的に点検を行ってください。
※見回りをすることで盗難抑止や獣の追い払いにもつながります。
- コンバインやトラクター、農薬・肥料等の農業用資材についても、防犯機器の設置や倉庫の施錠などの対策を行いましょう。

対策例

- ◆箱わな・防護柵などは、集落ぐるみで定期的な点検活動を実施。
- ◆センサーカメラ・電気柵本器は、ワイヤーロックによる固定やセキュリティボックスの施錠を行う。
- ◆本体にマジックなどで、所有者名を目立つように記入。(転売の抑止)



セキュリティボックスの施錠



名前の記入